

食品ロス削減術 廃

食べ残しや消費期限前の食材など、食べられる食品を捨ててしまう「食品ロス」は、ちょっとした行動で減らせます。食費の無駄にもつながる食品ロスを減らし、環境にも家計にも優しい取組を始めてみませんか。

問環境保全課(内線356)

毎日、お茶碗一杯分の
ご飯を捨てている?!



■毎日茶碗一杯分のご飯を廃棄

【平成28年度の日本の食品ロス量】



*1 食材の下処理で食べられる部分まで除去してしまうこと

*2 手を付けないまま、調味料や野菜などを捨ててしまうこと

出典:環境省「平成30年度食品廃棄物等の発生抑制及び再生利用の促進の取組に係る実態調査」

農林水産省「食品廃棄物等の発生量(平成28年度推計)」



{ 国民(1.3億人)一人あたりに換算した
食品ロス排出量 }

◇1年あたり…

$$6,430,000,000\text{kg} \div 130,000,000\text{人} \\ \approx 49.4\text{kg} = 49,400\text{g}$$

◇1日あたり…

$$49,400\text{g} \div 365\text{日} \approx 135.3\text{g 約一杯分!!}$$

お茶碗

■少しの工夫で、もったいないが減らせます

- ①保存方法を変え
食材を長持ちさせる



玉ねぎをネットに入れて物干しに吊るしたり、にんじんを冷蔵庫に立てて置くなど、保存方法を工夫すると野菜が傷みにくくなります。

- ③買い物前に必ず冷蔵庫の在庫をチェック



携帯電話やスマホで冷蔵庫内の写真を撮ったり、メモしたりして、在庫を確認してから買い物に行くと、食材の過剰な購入を防げます。

- ②カレーや味噌などはゴムベラでくい取る



シチューやジャムなど、とろみのある料理や調味料などは鍋底や瓶底に残りがち。ゴムベラを使えば、最後まで無駄なく食べ切れます。

- ④家庭での食品ロス量を記録する

日付	廃棄した食品	値段
3/26(木)	・いちじくジャム 1/4	130円
	・柚子胡桃抹茶 1/2	60円
	・にんじん 1/3	30円
	・天カス 2/3	135円

やむを得ず捨ててしまつた食品とその金額を記録すると、食品にも家計にも思っていた以上のロスを出していたことに気づけます。

■余った食材は寄附しませんか

家庭などで余った食べ物を持ち寄り、まとめて地域の福祉団体や施設などに寄附する取組「フードドライブ」。この取組を活用して、食品の無駄を減らしませんか。詳しくは48ページの「生駒、エコ日和」か市ホームページをご覧ください。



—ごみの減量について啓発活動を行う「生駒市ごみ減量市民会議」も協力しています。 ▲ページはこちら

食品ロス削減に取り組む 市内のお店はマークが目印

本市では食品ロス削減に取り組む店舗を「生駒市食品ロス削減協力店」として登録し、各店舗が行う取組を市民の皆さんに紹介。まち全体で食品ロス削減に取り組むための、しくみ作りを進めています。

▶登録店舗 いそかわイトピア店、いそかわ新生駒店、ディアーズコーポいこま、スーパー中村屋東生駒店、近鉄百貨店生駒店
——3月10日時点の登録店舗です。

▶取組内容 量り売りや小分け売りの実施、規格外商品の販売、閉店間際・期限間近商品の値引き販売など

▶問い合わせ SDGs推進課(内線377)



▲詳しくは
こちら